

四季折々の絶景が待ってます！



333
特別編集

岐阜県池田町

池田山



桜の名所、
数々あります



レンタサイクルで行く
山麓満喫
サイクリング



爽快
アクティビティの
メッカです

美肌のお湯、
湧いています



池田山に抱かれた、 お茶の ふるさと

地元おすすめ
グルメも！



個性派道の駅を
ご案内！





池田山の自然

桜の名所が あちこちに

池田町の春は、桜の霞で覆われる。国の名勝・天然記念物にも指定される霞間ヶ溪をはじめ、見事な桜の大きが随所があり、桜巡りを楽しめる。



全国さくら名所 100 選にも選ばれた、霞間ヶ溪の山桜

護法山毘沙門院の「雲上の桜」は推定樹齢 500 年以上



ふれあい街道沿いの禅蔵寺には濃いピンクのしだれ桜

お出かけ前に知っておこう!

池田町って こんなところ

スカイスポーツも盛んです

池田山は、中部地方を代表するスカイスポーツのメッカ。ハンググライダーやパラグライダーの全国大会は国内最大級の規模で、ファンなら知らない人はいないほどだ。シーズン中の天気の良い日は、高度800mの発進基地から着地場まで、カラフルな翼が空を彩る。近隣地区には、フライト体験やライセンス取得ができるスクールもある。

池田は歴史ある お茶の町

池田茶を育てあげた 3人の名士

路城を築いた池田輝政の父恒興の墓を代々守ってきた龍徳寺が、池田家に献上してきた池田のお茶であるが、室町時代にはすでに茶園があったとされる。本格的な生産が始まったのは江戸時代末期だ。寛政5年(1793)、六之井村の庄屋・五十川兵治郎が宇治から茶師を呼び寄せて本格的な茶園を造り、煎茶の製造に取り組み始めてから、茶農家が増えていく。その後の文政5年(1822)、東野村の村年寄・今西判左衛門が和紙を使った製茶法を導入し、甘味のある良茶が製造される

池田の茶作りを担う、若手のホープたち



池田の茶作りを担う、若手のホープたち

池田町で生産された茶は、 現在「美濃いび茶」として ブランド販売されている。岐 卓県内における生茶葉の収穫 量は、揖斐川町、白川町に次い で池田町は第3位。栽培面積に 対して生産量はやや少ないが、 山裾の傾斜地は農機具が入ら ず伝統的な手摘みを行う茶農 家もあるという、丁寧な茶作り にこだわっている証だ。美濃い び茶の中でも高い品質を誇る のが池田のお茶なのだ。

丁寧な作りで 品質を保つ 池田のお茶の今

田町で生産された茶は、現在「美濃いび茶」としてブランド販売されている。岐卓県内における生茶葉の収穫量は、揖斐川町、白川町に次いで池田町は第3位。栽培面積に対して生産量はやや少ないが、山裾の傾斜地は農機具が入らず伝統的な手摘みを行う茶農家もあるという、丁寧な茶作り

生産者・製造者インタビュー

歴史が築いた池田ブランド



(株)瑞草園専務取締役

五十川 庸司さん
創業130年の歴史を背負う、次期の五十川源左衛門さん



現社長の4代目源左衛門さんと手にするのは社名の由来となった額

美濃茶は、生産地によって「美濃いび茶」と「美濃白川茶」の2種類に分けられます。池田のお茶は西美濃地域の「美濃いび茶」です。瑞草園は、明治14年の創業からずっと池田のお茶を取り扱っています。初代五十川源左衛門の理念は「お茶の品質を守り、高めていく」というもの。製茶模範伝習所を開いて講習会を行い、茶農家の技術向上に貢献しました。そのときからおつき合いのある生産農家も3軒残っています。こうして磨かれたのが現在の池田茶です。池田のお茶は、淹れたときの黄緑色がとてもきれいなんですよ。70度以下の低温で丁寧に淹れてみてください。お出汁のようなコクと甘味があります。ペットボトルの緑茶を飲み慣れた日本人が忘れてしまった「お茶の味」です。池田のお茶で、本物の池田の味を思い出してほしいですね。

手間ひまかけた繊細な茶葉



山三製茶

河村三成さん
茶の栽培も手がける製造問屋の二代目。美濃西部製茶組合に所属



山麓の傾斜地に美しい曲線を描く池田の茶畑

茶はツバキ科の樹木です。食品として「木の葉」を収穫するのはお茶くらいではないでしょうか。1反あたり20000、25000本の苗木を植えて、花も実もつけないように育てています。池田の気候は寒暖差があり、美味しい茶作りに適していますが、手間がかかる一面もあります。日当たりのいい山麓地は、傾斜がきつすぎると機械を入れることができません。品質のいいものを収穫するため、手作業で摘み取る場所もあり

自転車でスイスイめぐる 池田山麓 満喫サイクリング

ウォーキングや登山もいいけれど、風を切る爽快感は自転車ならではの。いろいろな名所を一気に回れて、寄り道できちゃうのも魅力。電動アシスト付きのレンタサイクルで、坂道もスイスイめぐってみよう！



レンタサイクル情報

池田町では、電動アシスト付き自転車のレンタサイクル導入を計画中。今回の取材では、試験導入している電動アシスト自転車を利用して、ふれあい街道をサイクリング。池田山の麓の坂道も楽々と快適サイクリングを楽しめた。

平成28年度以降の導入を検討している



1 霞間ヶ溪

●かまがたに
☎0585-45-3111 (MAP P12B3)
(池田町役場産業課)

霞間ヶ溪橋から池田山の東斜面に続く2kmほどの溪谷。天然のヤマザクラ・エドヒガンやソメイヨシノなど8種1500本もの桜が群生している。多様な桜の花を長く楽しめるのも特徴だ。池田山へのハイキングはここからスタート。

①池田町藤代地内 ②養老鉄道池野駅から徒歩約30分 ③④⑤散策自由 ⑥150台



桜のシーズン中は、ピンクの霞がかかったよう

マイナスイオン たっぷりの風が心地いい



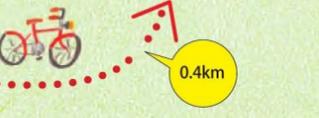
名勝と天然記念物に指定されている、町内きっての桜の名所

4 大津谷公園

●おおつだにこうえん
☎0585-45-3111 (MAP P12B2)
(池田町役場産業課)

霞間ヶ溪と並ぶ桜の名所で、秋は紅葉も美しい。溪谷には遊歩道が整備されていて、せせらぎを聞きながら散策するにはぴったり。飯ごう炊飯施設や水場、トイレも完備していて夏場はキャンプ客や川遊びする子どもたちで賑わう。

①池田町宮地 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約30分 ③④⑤入園自由(バーベキューガーデンは要予約) ⑥50台



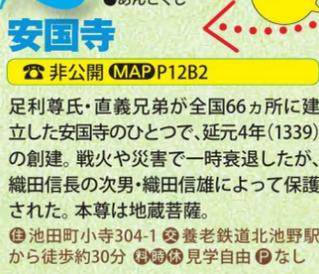
茶畑の中にひっそりたたずむ小さな寺

2 安国寺

●あんこくじ
☎非公開 (MAP P12B2)

足利尊氏・直義兄弟が全国66カ所に建立した安国寺のひとつで、延元4年(1339)の創建。戦火や災害で一時衰退したが、織田信長の次男・織田信雄によって保護された。本尊は地藏菩薩。

①池田町小寺304-1 ②養老鉄道北池野駅から徒歩約30分 ③④⑤見学自由 ⑥なし

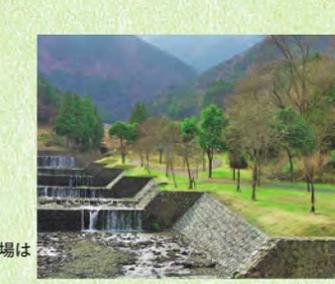


5 弓削禅寺

●ゆげぜんじ
☎0585-45-3804 (MAP P12B1)
(湯華の郷)

最澄が建立し、白川法皇が5年間滞りして病を癒したとされる。1万株以上のアジサイをはじめ、しだれ桜、しゃくなげ、ツツジと四季折々の花々が咲き誇る花の寺。本堂にある十六羅漢の彩色欄間と色鮮やかな天井絵も必見。

①池田町段 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約50分 ③④⑤見学自由 ⑥50台(湯華の郷と共用)



川沿いの芝生広場はキャンプに最適



茶畑と古墳の不思議なコントラスト

3 願成寺西墳之越古墳群

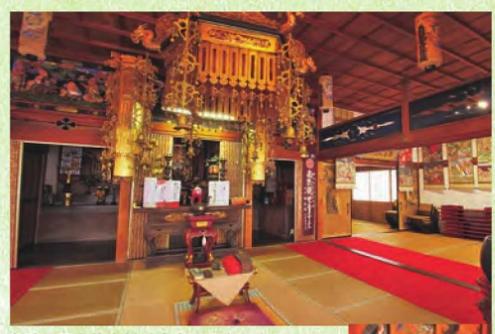
●かんじょうじにつかのこしこふんぐん
☎0585-45-3111 (MAP P12B2)
(池田町役場産業課)

6~7世紀にかけて造られた県下唯一の群集墳で、かまくら型の円墳が111基確認されている。最大の1号墳は直径20m、高さ3.7mもの大きさがある。横穴式の石室を備えていて、中に入ることもできる。岐阜県の指定史跡で、現在も発掘調査が続いている。

①池田町願成寺西墳之越 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約20分 ③④⑤見学自由 ⑥なし



1.4km



貴重な歴史の史料を自由に見学できる

立ち寄りスポット

湯華の郷 ●ゆげのさと

☎0585-45-3804 (MAP P12B1)

濃尾平野を一望できる絶景の露天風呂。重曹成分をたっぷり含んだ湯は、とろりとした化粧水のように濃厚で、「一度入ったら忘れられない」とリピーターを増やしている。精進山菜料理「湯華庵」も併設。

①池田町段721 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約50分 ③800円 ④10~22時 ⑤第2火曜(祝日の場合は翌日) ⑥50台



露天風呂から望む濃尾平野北部の絶景

池田山ハイクへも

池田山 ●いけだやま

☎0585-45-3111(池田町役場産業課) (MAP P12A2)

伊吹山を背後に從える池田山は、夜景スポットとして有名。近年の登山ブームで初心者でも挑戦しやすい山としても注目されている。古くからある霞間ヶ溪登山道のほか、大津谷登山道が開通した。頂上付近にあるスカイスポーツ発進基地からの眺望は最高だ。

①池田町 ②養老鉄道池野駅から徒歩約30分(霞間ヶ溪登山道) ③④⑤入山自由(12月中旬~3月末は通行止め) ⑥15台



濃尾平野を一望する夜景の大パノラマ



秋には木が華やかに色づく池田の森





バランスのよい
日替わり・手作り弁当

日替わりランチ弁当
780円(4月から830円)
今年4月からはバージョン
アップ予定!

Ann's cafe

●あんずかふえ
☎090-7868-1058 MAP P12C1
イギリスの田舎にありそうな、カントリー調の一軒家カフェ。11時までのモーニングサービスが好評で、ドリンクを注文すると手作りジャムを添えた自家製パンやサラダ、ヨーグルトなどが付く。
④池田町柏ヶ原1121-2 ⑤養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約20分 ⑥9~12時、13~18時(土・日曜、祝日は9~12時) ⑦月曜 ⑧7台



ドライブフラワーが彩るかわいらしい空間

ブレンドコーヒー
430円
13~15時は自家製パン
ケーキの無料サービスあり

花に囲まれて
コーヒーブレイク



池田町の恵みを
召し上がれ

地元の皆さんが
ご推薦

池田町 地元グルメ & 銘品巡り

豊かな自然に恵まれた池田町の地元素材を使った一品や、美しいロケーションが魅力のカフェ、そして地元で愛され続ける銘品など、住民のアンケートをもとに、“おいしい池田町”をピックアップ!

洋菓子・レストラン サンローヤル

●ようがしれすとらんさんるーやる
☎0585-45-2876 MAP P12C2
地産地消にこだわるレストラン&カフェ。人気のランチのほか看板メニューのしゅうべーる180円は、サクサクのシュー生地ハマる人が続出。池田山の茶畑でとれた美しい茶の抹茶をたっぷりを使用した大人気スイーツだ。
④池田町本郷1368-4 ⑤養老鉄道北池野駅から徒歩約5分 ⑥9~20時 ⑦水曜 ⑧30台



ランチはサラダビュッフェやデザート付き!

牛ロースステーキ
ランチ
1740円
ガッツリ味わえる肉食系ランチ。上田製パンの食パンも評判

やすらぎ珈琲店

●やすらぎコーヒーてん
☎0585-45-0104 MAP P12C3
コーヒー豆を自社焙煎しているほか、手作りパンも人気の珈琲店。5種類のブレンドのほか、ドリンクメニューが充実。数量限定の日替わりランチ弁当は、いろいろ手作り料理がバランスよく楽しめる人気だ。
④池田町八幡851-7 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約12分 ⑥7~20時 ⑦木曜 ⑧20台



店内はすべてテーブル席でゆったりくつろげる

Blues Cafe'

●ぶるーすかふえ
☎0585-45-1950 MAP P12C3
朝から夕方までどの時間帯でも、手作り料理をしっかりと食べられるカフェ。地元のおたからふーむの新鮮野菜を使用していることもこだわりのひとつ。第3火曜、第2土曜などの夜には、ライブイベントも開催している。
④池田町八幡2579-3 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約12分 ⑥8~16時 ⑦日曜 ⑧50台



店内はバリアフリーで車椅子やベビーカーも快適

モーニングセット
ドリンク代+50円
(ドリンク400円~)
特製ハーブオイルのトーストなど豪華セット

150円でこんなに付く〜
満足モーニング



餅松

●もちまつ
☎0585-45-2367 MAP P12C2
創業60年の餅店が作る肉桂餅は、北海道産小豆100%の自家製つぶあんがたっぷり。甘さ控えめでふんわり食感!
④池田町青柳91-1 ⑤養老鉄道北池野駅から徒歩約6分 ⑥8時~18時30分 ⑦木曜 ⑧2台



肉桂餅
88円

大塚酒造

●おつかしゅぞう
☎0585-45-2057 MAP P12C3
「初霜」は、池田町で収穫したブランド米、ハツシモで造った日本酒。料理に合わせるなら、ほのかな酸味のある「竹雀」を!
④池田町池野422 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約6分 ⑥10~20時 ⑦無休 ⑧6台

左/初霜 純米
1318円
右/竹雀
純米無濾過
1404円



肉桂餅本舗 いげたや 国道店

●にっきもちほんほいげたやこくどうてん
☎0585-45-5113 MAP P12C3
柔らかな求肥でこしあんを包んだ肉桂餅。ニッキの上品な香りがフワリと漂い、いくつでも食べられそう。
④池田町池野397-1 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約4分 ⑥8時30分~19時30時 ⑦水曜 ⑧5台



肉桂餅
108円

伊吹堂

●いぶきどう
☎0585-45-0890 MAP P12C3
厳選した小麦粉と醒醐卵から作る生地のどら焼きは、口溶けがよくしっとり。池田山をかたどった焼き印がポイント。
④池田町八幡2511-5 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約12分 ⑥8時30分~19時 ⑦火曜 ⑧4台



池田のやま
145円

うなぎ家 しゃ楽

●うなぎやしらく
☎0585-45-8856 MAP P12C3
オープン6年目のウナギ料理専門店。三河一色産のウナギを井戸水で生かし、しっかりと身を引き締めてから注文後にさばいて地焼きにする。ウナギの質がそのまま味に出るので、素材選びに一切の妥協なし。
④池田町六之井1761-1 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約6分 ⑥11~14時、17~20時 ⑦水曜 ⑧10台



店主の太田さんが育った場所に店をオープン



注文後にさばく
ウナギは格別!

ひつまぶし
2600円
バリッと香ばしい
ウナギを、3通りの
食べ方で堪能

四季旬彩 ニュー池田

●しきしゆんさいにゅーいけだ
☎0585-45-2377 MAP P12C3
提携農家が栽培する米「ハツシモ」や「美しい茶」、新鮮野菜など地元食材を使用し、和の職人が見た目も鮮やかに調理。1350円~のおまかせ御膳のほか、慶事・法事・宴会に利用できる旬彩会席も人気。詳しくはHPをチェック!
④池田町池野201 ⑤養老鉄道池野駅から徒歩約3分 ⑥11時30分~14時LO、17~21時LO ⑦月曜(月1回連休あり) ⑧25台



座敷のほかテーブル、カウンター席も用意

池田町自慢の**ほっこり**スポットをご紹介します!

池田温泉 & 道の駅で買い物三昧

池田町に行くなら外せないのが、温泉併設の道の駅。遠くは三重や北陸から訪れる人もいて、週末には駐車場がいっぱいになってしまうほどの人気ぶりだ。ここでしか手に入らない、県内の名産品を探してみよう。



道の駅 池田温泉

●みちのえきいけだおんせん
☎0585-45-0037 (MAP)P12C3
池田山の山麓にあり、展望良好。無料で足湯が楽しめることでも人気だ。湯は併設の池田温泉と同じものを使用している。テイクアウトしたフード類は冷暖房完備の休憩所で食べられる。
④池田町片山1953-1 ⑤東海環状自動車道大垣西ICから約15分 ⑥10～17時 ⑦水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ⑧150台



テナント全店登場!「コレが自慢です」



甘味処 池田茶屋 とり沢

●かんみどこいけだちやとりさわ
☎0584-55-2488
岐阜県産の米で奥美濃古地鶏を育てる養鶏農家「とり沢」の直営店。自宅用の鶏ちゃんも2個入りセット(みそ味・しょうゆ味)980円。

奥美濃古地鶏 鶏ちゃんラーメン 680円

さっぱりした塩ラーメンにみそ味の鶏ちゃんがマッチ!

白鳥ファーム 池田温泉店

●しろとりふぁーむいけだおんせんてん
☎0585-45-8663
米粉を使った軽食やスイーツを販売する米農家直営店。小麦粉よりも低カロリーな米粉のレシピも教えてくれる。



米粉を使った キムチちぎみ 200円



粉もん屋 たこちゅう 道の駅池田温泉店

●こなもんやたこちゅう
みちのえきいけだおんせんてん
☎090-8422-0141 (予約専用)
注文が入ってから焼き始めるトトロ口のとこ焼き。定番8種のほか、月替わりの限定たこ焼きも。



大垣 赤みそ 6個 430円

瑞草園 ●ずいそうえん

☎0585-45-2068 (本社)
池田のお茶作りに携わって100年以上の老舗。いび茶とら焼き190円など、お茶のスイーツも販売。



池田町のお茶 特選正喜撰 100g 550円 (道の駅特別価格)



お茶の甘味と旨みかわかります。低温でゆっくり淹れてください。



本館には食事ができる80畳の大広間もある 木々に囲まれたロケーションの本館露天風呂

池田温泉本館・新館

●いけだおんせんほんかん・しんかん
☎0585-45-1126 (本館) (MAP)P12B3
ぬめりの強い泉質で、美肌の湯として評判が高い。歩行風呂・壺湯や、スライダー風呂など、大人も子どもも湯遊びを満喫できる。新館は宿泊施設と宴会場を備え、車いすのまま入浴できる「ふくしの湯」も併設(要予約)。
④池田町片山3021-1 (本館) ⑤10～22時(新館のみ日曜は8時～) ⑥月曜(本館)、水曜(新館、ともに祝日の場合は翌日)、12/30～1/1 ⑦入浴大人 500円



「つるすべの湯」のヒミツは、全国的にも珍しい純重曹のお湯だから。重曹以外の成分をほとんど含まないので、つるすべ効果がアップ!

新館露天風呂の「やすらぎの湯」

こんな人気商品も!



池湯肌 2000円
池田温泉水に保湿など20種以上の成分を配合した美容ジェル。

酒と米 しおかまや

●せけとこめしおかまや
☎0585-45-2038
渡辺酒造を中心に県内の限定酒が手に入る。ブランド米「龍の瞳」はコシカカリの1.5倍という大粒が特徴。

季節によってラインナップがどんどん変わります。旬のお酒を召し上がれ



海道屋 ●かいどうや

☎0585-45-8678
日本海の干物や珍味を金沢から直送。手軽なおつまみから新巻き鮭まで、豊富な品が揃う。

鰹ふりだし 50パック 1600円

JAいび川 道の駅 池田温泉農産物直売所

●じえいえーいびがわみちのえきいけだおんせんのうさんぶつちよくばいじよ
☎0585-45-1020
揖斐郡の新鮮な農産物や加工品が充実。とれたての野菜を求めて、町内外の人たちで賑わう。



池田産の梅干し 500g 1200円



バウムクーヘン専門店 よしや

●ぼうむくーへんせんもんてんよしや
☎0585-45-8810
水を一滴も使わず、素材の水分だけで焼き上げたバウムクーヘン。通販サイトのスイーツ部門で1位になるほど有名だ。

飲み物がいらぬほど、しっとりしているのが自慢です



バウムクーヘン (プレーン) Sサイズ 箱入り 1080円

ひまわり ●ひまわり

☎0585-45-0037 (道の駅 池田温泉)
季節の軽食と厳選したお菓子などを販売。「名物養ういろ」の他、名誉総裁賞受賞の「甘辛大判揚げせんべい」の割れせんべいも人気。

名物養ういろ 500円

自然食品 ヒダカ

●しぜんしょくひんひだか
☎0585-45-0037 (道の駅 池田温泉)
加工にもひとつひとつこだわった自然食品専門店。店主が毎日食べたいと思える天然素材を厳選している。

あごだしをベースにしたヒダカのオリジナルブレンドです



琥珀だし 600円



池田町で体験できる、あんなことこんなこと



スカイスポーツ

池田山から大空へ、風に乗って快適フライト

インストラクターの丁寧な指導で初心者も安心

パラグライダー 2人乗り 体験フライト

●ぼらぐらいだーふたりのりたけいけんふらいと
☎058-276-4452 (MAP P12A3) (株式会社エアロクルーズ)
「大空を優雅に飛行したい」という夢を叶えるなら、池田山で開催されているパラグライダースクールへの参加がおすすめ。インストラクターの指導のもと、簡単な説明を受けたら、いざ初フライトへ。景色を見下ろす空散歩を楽しもう。
①池田町山洞(池田山クラブハウス) ②養老鉄道池野駅から徒歩約20分 ③1万9940円(保険料込み) ④8時集合～11時(気象条件により変動あり) ⑤無休(要予約) ⑥あり

BBQ



大津谷公園 BBQ

●おおつだにこうえんばーべきゅー
☎0585-45-3111 (MAP P12B2) (池田町役場産業課)
渓谷のせせらぎと四季の移ろいを肌で感じられる大津谷公園は、絶好のバーベキュースポット。水場や飯ごう炊飯施設、トイレも充実しており、屋根付きのバーベキューガーデンでは、雨の日でも気にせず食事を楽しめる。
①池田町宮地1102-1 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約25分 ③無休 ④9～20時(1回の利用は4時間まで) ⑤無休 ⑥165台

味の素冷凍食品(株) 工場見学

●あじのもとれいとうしょくひんかぶしきがいはこうじょうけんがく
☎03-6367-9011 (MAP P12C2) (工場見学については下記のURL参照)
お弁当や食卓に大活躍の冷凍食品が製造される工程を見学できるプログラム。工場の概要説明やエビ寄せフライの製造ラインの見学を通じて学んだ後は、お楽しみの試食タイムへ。
①池田町粕ヶ原日吉1766-1 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩15分 ③無休 ④10～12時※ ホームページ (https://www.ffa.ajinomoto.com/study/kengaku/cf) にて、見学希望日の3ヵ月前から1ヵ月前までに要予約。小学生以上、10名から ⑤日曜、会社指定日 ⑥あり(但し台数に限りあり)



工場見学



商品ができるまでの工程を見学者通路から見学できる

Berry's farm 池田

●べりーず ふぁーむいけだ
☎090-7671-0118 (MAP P12B2)
濃尾平野を一望できる農園では、7月～9月上旬にかけて行われる手摘み体験で、30種類以上のブルーベリーが食べ放題。名古屋方面まで見渡せる眺望を楽しみながら、さまざまなブルーベリーを食べ比べよう。
①池田町般若畑白山 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約30分 ③1時間食べ放題1000円※ちよっぴりお土産付き ④9～17時 ⑤期間中無休(雨天休園) ⑥10台



手摘み体験の後は1パック 以前は茶畑だった土地でブルーベリーを栽培持ち帰りが可能

味覚狩り



厳選のブルーベリーが食べ放題 最高の眺望にお土産も！



ラベンダー

5月～6月中旬
ラベンダーファームあまおか (MAP P12B3)
香りがよく、畑一面に広がるラベンダーは見るだけでなく、5月下旬からは摘みとりも体験できる。
①池田町藤代1002-5 ②養老鉄道池野駅から徒歩約30分 ③9～17時 ④不定休 ⑤あり(共用)



アジサイ

6～7月中旬
弓削禅寺 (MAP P12B1)
6月半ばには境内一面に植栽されたアジサイが咲き誇り、多数の見学者が訪れる。
①池田町段 739 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約50分 ③無休 ④見学自由 ⑤あり



サツキ

5～6月中旬
平安寺 (MAP P12B1)
白河法皇の湯治を機に建立。境内に咲くサツキは全国の愛好家から注目を集めている。
①池田町舟子402 ②養老鉄道美濃本郷駅から徒歩約50分 ③9～17時 ④無休 ⑤なし



ナツツバキ

6～7月中旬
池田山 ナツツバキの森 (MAP P12A3)
霞間ヶ溪登山道口からおよそ11km。山頂付近で、美しい花をつけた約2000本のナツツバキを観賞できる。
①池田町片山 ②池田山霞間ヶ溪登山道口から徒歩約25分 ③無休 ④見学自由 ⑤あり



豪族・国枝氏の拠点 本郷の発展を伝えるランドマーク

まだまだあります！

龍徳寺

●りょうとくじ
☎0585-45-3111 (MAP P12C2) (池田町教育委員会 社会教育課)
観応2年(1351)創建とされる臨済宗の寺院。15世紀後半には、本郷一帯を治めた豪族・国枝氏が市場の奨励や城下整備といった地域発展の一環として同寺の再興に寄与した。境内には三代目・為助をはじめとする一族の墓石が奉られている。
①池田町本郷1341-1 ②養老鉄道北池野駅から徒歩約5分 ③10～16時 ④無休(本堂の見学は要予約) ⑤あり



ともに長久手の戦いで戦死した子の元助と眠る

池田恒興・元助父子の墓

●いけだおきつね・もとすけふしのはか
☎0585-45-3111 (MAP P12C2) (池田町教育委員会 社会教育課)
織田信長の乳兄弟であった池田恒興は、信長の死後大垣城主となった武将。子の輝政は父の跡を継ぎ、大垣城主を経て、後に姫路城主となる。池田のお茶は、そんな池田家など有力者への最高の献上品として使われた。
①池田町本郷1382-1 ②養老鉄道北池野駅から徒歩10分 ③無休 ④見学自由 ⑤なし

昭和22年以前は妙勝寺の山門脇に設置されていた

乳くれ地藏

●ちちくれじぞう
☎0585-45-3111 (MAP P12C3) (池田町教育委員会 社会教育課)
病に倒れた巡礼者・宥峯が、地藏建立の願いを託せる慈悲深い人を探すため、道行く人に「乳を飲ませてください」と懇願。それに応えようとした庄屋竹中と惣治保常の妻・みねに私財を預け、文政6年(1823)に建立された。
①池田町八幡1333-1 ②養老鉄道池野駅より徒歩約30分 ③無休 ④見学自由 ⑤なし



乳の出ない母親がご利益を願ひ訪れることも

ハリヨ繁殖地

●はりよはんしょくち
☎0585-45-3111 (MAP P12C3) (池田町教育委員会 社会教育課)
日本では岐阜県西南濃地方と滋賀県東部にしか生息しないゲウオ科の淡水魚・ハリヨは、流れが緩やかで清らかな冷たい水が必要。生息環境が保持された中川水郷公園内の繁殖地は場所自体が天然記念物に指定されている。
①池田町片山649 中川水郷公園内 ②養老鉄道池野駅から徒歩約30分 ③無休 ④見学自由 ⑤5台



絶滅危惧種であるハリヨは地域を上げて保護活動が行われている

生息地が激減する中、水質・水温などを保持している



希少な淡水魚・ハリヨが生息できる貴重な環境

池田町の魅力スポット

貴重な史跡や文化財が豊富な池田町は、歴史好きにはたまらないスポット。濃尾平野を一望できる池田山でのアウトドアレジャーとセットで、その魅力を徹底的に味わおう！



江戸時代屈指の大名 池田輝政の父が眠る場所

六之井閻魔堂 十王像群

●ろくのいえんまどうじゅうおうぞうぐん
☎0585-45-3111 (MAP P12D3) (池田町教育委員会 社会教育課)
六之井の庄屋・五十川家の当主が江戸から持ち帰った十王像群を祀るお堂。地藏十王経に基づく冥界の姿を具現化しており、像や鏡、秤などが一具も欠けずに保存されていることから、歴史的資料としても価値が高い。
①池田町六之井字道北 ②養老鉄道池野駅から徒歩8分 ③無休 ④見学自由 ⑤なし

妙勝寺

●みょうしょうじ
☎0585-45-3111 (MAP P12D2) (池田町教育委員会 社会教育課)
延喜9年(909)、式部大蒸内蔵頭六孫王が若一王子宮境内に建立したと伝わる曹洞宗の古寺。2度の大火でも焼け残った聖観世音菩薩像は県重文に指定されており、非公開ではあるが「厄除け観音」として信心を集めている。
①池田町六之井781 ②養老鉄道池野駅から徒歩約12分 ③10～16時(要問合せ) ④無休(本堂の見学は要予約) ⑤なし
観音堂は昭和44年に再建された



幾多の災難を乗り越えた 聖観音を安置する寺院



池田町へのアクセス

電車・バス

東京・名古屋方面から



大阪・京都方面から



車

- 名神高速道路・大垣IC⇒国道258号⇒国道21号⇒国道417号(所要時間約40分)
- 名神高速道路・関ヶ原IC⇒国道21号⇒国道417号(所要時間約30分)
- 東海環状自動車道・大垣西IC⇒国道21号⇒国道417号(所要時間約20分)

発行/岐阜県池田町
 企画・編集・制作/株式会社JTBパブリッシング
 2016 岐阜県池田町/JTB Publishing All Rights Reserved.

※本誌掲載のデータは2016年2月末のもので、発行後にデータが変更になる場合がありますので、お出かけの際には電話等で事前に確認されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は、補償いたしかねますので、あらかじめご了承くださいませよう願いたします。
 ※本誌掲載の入園料などは大人料金を掲載しています。※原則として消費税込みの料金で掲載しています。※休日は原則として年末年始・お盆休み・ゴールデンウィークを省略しています。※利用時間は特記以外原則として開店(館)～閉店(館)です。オーダーストップや入店(館)時間は通常閉店(館)

の30分～1時間前ですのでご注意ください。※交通情報については、天災の影響や季節などにより変動する場合がありますので、お出かけの際には各交通機関にお問合せください。※温泉の泉質・効能は源泉のもので、個別の浴槽のものではありません。各施設からの回答をもとに原稿を作成しています。※本誌に掲載した地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用しました。(承認番号 P27情使、第1017号)